

外郭団体ミッション遂行評価票

【令和3年度活動計画】

団体名	公益財団法人 北九州国際交流協会
-----	------------------

所管課	企画調整局 国際政策課
-----	-------------

団体に対するミッション
<p>①外国人市民が地域住民として日本人市民と対等に活躍できる社会を実現するため、外国人市民の社会生活適応と自立を支援する。</p> <p>②行政と市民団体、企業、大学などとの協働をコーディネートとして促進することにより、外国人市民と日本人市民が共生できる活力ある社会をめざした地域づくりを行う。</p> <p>③世界に開かれたまちづくりを進めるため、グローバル人材の発掘と育成を行う。国際的な視野と行動力を持つ若者を育てるとともに留学生等外国人高度人材への情報提供を密に行い、地域定着希望者への支援を行う。</p>

行財政改革大綱における見直し内容
<p>多文化共生施策の一翼を担う専門組織としての役割を果たしつつ、今後は、行政と市民団体などとの協働による多文化共生社会構築の取組みを拡充するため、NPOやボランティア団体などの担い手の育成におよ一層努める。</p> <p>また、より効果的・効率的な運営を図る観点から、他団体との統合について検討する。</p>

ミッションに基づく中期計画

3～5年後に目指す状態	<p>(1)外国人市民の相談やコミュニケーション支援をICT等を活用することで強化し、外国人市民のエンパワメント支援を行う。</p> <p>(2)地域社会への外国人市民の積極的な参画と多様な担い手を確保し、活力ある地域づくりを目指す。</p> <p>(3)外国人市民による地域の活性化やグローバル化への貢献を促進する。</p>
-------------	---

主な成果指標	年度ごとの目標及び実績（太枠は最終目標年度）							
	H29	H30	R1	R2	R3		R4	R5
	実績	実績	実績	目標	目標	実績	目標	目標
外国人市民の生活環境の向上※1 （生活の困難が軽減された状態）	8割以上の外国人市民に満足度が得られる状態を維持していく	—	85.0%	—	—	実績を受けて記入		
協働団体数	154団体	240団体	273団体	240団体	240団体			
市民の「多文化共生」という言葉の認知度	51.8%	54.8%	58.1%	56.0%	58.5%			
日本での就職活動に対する留学生の理解度※2	※R2年度アンケート調査実施（概ね3年に一度）	—	—	15.0%	—			

※1 多文化共生の現状調査：（概ね5年毎） ※2 留学生実態調査：（概ね3年毎）

ミッションの遂行状況の評価（令和3年度）

団体における評価	実績を受け、記入	市の評価	実績を受け、記入
今後の課題及び見直し内容（案）	実績を受け、記入	団体への改善指導内容（案）	実績を受け、記入

その他～「行財政改革大綱における見直し内容」の取組み状況

見直しの分類	統合を検討する団体
	実績を受け、記入